



四中だより

令和6年11月1日
荒川区立第四中学校
学校だより 第7号

～想いを歌に乗せて～

校長 塩尻 浩

10月14日(月)に行われた「こどもオリンピック」に参加してくれた皆さん、ありがとうございます。こどもオリンピックの開催前から、集まってくれた小学生に楽しんでもらえるようにいろいろと企画を考えてくれた生徒、各種目の運営をがんばってくれた生徒、小学生をスムーズに誘導してくれた生徒など、さまざまに大変な思いをしたことと思います。先生が地域の話し合いに行く度に、四中生は素晴らしいとお褒めの言葉をいただけるのも、全ては皆さんのおかげであり、地域から四中が素晴らしい学校だと思われていることにうれしく思います。皆さんの活躍は、四中生の素晴らしい伝統を築いている証です。



11月17日(日)には「ドンとやろう大会」が峡田小学校で行われます。ボランティアで参加するだけが地域貢献ではありません。地域の行事に参加することも地域貢献になります。都合が合うときは参加して、PTAの皆さんが作る焼きそばを食べてください。

10月26日(土)の文化祭では、皆さんの成長を感じることができ大変うれしく思いました。練習期間に校長室にいと校舎中が歌声であふれているのを感じていました。1年生のリハーサルときは、胸を高鳴らせている人もいれば、少し緊張している人もいたようで、十分な力を出すことが難しかったように思いました。しかし皆さんは、文化祭当日のために、一つ一つの練習を重ねて力をためているのを知っていました。リハーサル後、1



年生は別の機会に上級生の練習を聴かせてもらっていました。その後の成長はすさまじいものがありました。最後の仕上げに向けて、集中力を高め、最高のステージを作りたいという気持ちがひしひしと伝わってきました。合唱が、クラスの団結力を高める絶好の機会となったようでうれしく思っています。皆さんが一生懸命準備してきたこと、これから頑張っていく思いが形になったように感じます。



今年の合唱も、昨年同様、どの学年も大きな盛り上がりを見せることができました。皆さんの歌声は、ただ音を出すだけではなく、一つの物語を紡ぎ出す力をもっていることがわかりました。練習を重ねる中で、意見がぶつかることもあるかもしれませんが、それもお互いの意見を尊重し、協力し合い、文化祭を成功させるために乗り越えていったと聞いています。これまでの学校生活で友情を深めた思い出、部活動での汗と涙、将来への希望など、それぞれの心に刻まれた大切なものが歌につまっていました。



また、午前中の舞台発表をする皆さんは合唱練習以外に時間を使って練習して大変だったと思います。しかしその発表は、生徒全員に発表者の経験を共有してくれる貴重な機会と

なりました。皆さんの素晴らしい発表が、文化祭をさらに盛り上げてくれました。

「感動は、心から心へ」という言葉があります。四中生の想いが歌声を通して感動を、聴いてくださった保護者・地域の皆さんへ広がって行った忘れられない一日となりました。

東京都陸上競技大会 D組 10月10日(木)



10月10日(木)、駒沢オリンピック公園総合運動場で行われた東京都特別支援学校・特別支援学級設置学校総合体育大会陸上競技大会に、D組が参加しました。D組ではこの大会に向けて、朝のトレーニングや体育の授業を使って、スタートの練習や出場種目に合わせた練習に毎日取り組んできました。

400mトラックのある本格的な陸上競技場を目の前にすると、さすがにその大きさには圧倒されるものがあり、生徒たちは思わず「緊張する!」と何回も口にしていました。競技が始まり、自分の出場種目の時間が近づくにつれ緊張が高まっていますが、ウォーミングアップで体を温め、いざ出走!というときには落ち着くことができ、みんなしっかりと全力で走り切ることができました。

道徳授業地区公開講座 10月7日(月)

東京都では、各校で「道徳授業地区公開講座」が実施されていますが、本校では例年、この機会に外部の方においでいただき講演・ライブ等を開催、日頃の授業とは違う側面から道徳について考える取り組みを行っています。昨年は「英語落語家」の異名を持つ大島希巳江さん(神奈川大学教授)をお呼びし「命、家族、夢」をテーマに楽しい落語を英語で学習しました。

今年は「日本一学校を回るお笑いコンビ」オシエルズのお二人(矢島ノブ雄 様、野村真之介 様)を講師としてお迎えし、10月7日(月)に実施しました。本校では3年前の道徳授業地区公開講座の時もお呼びし、今回で2回目のご来校となりました。「笑いとコミュニケーション」をテーマに「どうすれば人を楽しませ、人に好かれるコミュニケーションが取れるのか」などを分かりやすく講演していただきました。生徒のみならず、教職員も対象にしたワークショップを通して、楽しく学ぶことができました。



～地域行事に企画運営スタッフ&当日ボランティアとして参加しました～

「こどもオリンピック」 ボランティア参加 10月14日(月・祝)



本校では、社会貢献活動・地域奉仕活動を奨励しています。10月14日(月・祝)に荒川地区委員会主催行事「こどもオリンピック」にボランティアとして参加しました。「こどもオリンピック」は、主に本校区の小学校(峡田小、第二峡田小、第三峡田小)の1～3年生を対象にしたイベントで、今回は50名あまりの児童の申し込みがありました。四中生は、企画運営スタッフ(事前の2回の会議に出席)と当日ボランティア(各種目運営、参加者誘導)を担当しました。

当日は、会場である生涯学習センターの体育館・会議室等を使い、行われました。四中生は、会場設営にはじまり、各競技ブースの運営や競技グループの誘導など、地域の方々に教えていただきながら、運営に参加しました。そのなかで、地域の小学生を笑顔にする楽しさ、地域の役に立つこと喜びなど、充実感を味わうことができました。

地域の皆さまからも、お礼とお褒めの言葉をいただきました。



参加してくれた生徒

塚田 貴大(1A)	山本 航大(1A)	神谷 岳弥(1C)	ハウジット ブロディー(1C)
東 亜由美(1C)	村上 紗菜(1C)	緒方 萌香(1C)	内山 柚香(2C)
松田 りおな(2C)	大田 心優(3A)	田代ひろな(3B)	富澤 幸(3C) 高岡 佑奈(3C)

11月から自転車運転違反の罰則が強化されました

○主な違反行為



「ながらスマホ」

6か月以下の懲役又は10万円以下の罰金

「ながらスマホ」
で交通事故

1年以下の懲役又は30万円以下の罰金

※「ながらスマホ」とは、スマホを手で持って画面を注視することはもちろん、自転車に取り付けたスマホの画面を注視すること



傘さし運転



運転に必要な音が
聞こえない運転



2人乗り

5万円以下の罰金



並進運転

2万円以下の罰金又は科料

「並進可」の標識があるところを除く



酒気帯び運転

3年以下の懲役又は50万円以下の罰金

飲酒している
人に自転車を
提供

自転車の提供者に3年以下の懲役又は50万円以下の罰金

これから自転車を
乗る人にお酒を
提供

酒類の提供者に3年以下の懲役又は30万円以下の罰金

同乗者に2年以下の懲役又は30万円以下の罰金

お酒を飲んでいる人と2人乗り

この他、こんな危険運転をすると

信号無視、通行禁止違反、歩道での徐行違反、
歩行者の通行妨害、遮断踏切立入り、
一時不停止、ブレーキ不良自転車運転、
妨害運転 など



これらの違反行為を3年以内に2回以上注意されると、自転車運転者講習を受講させられます。無視して講習を受けないと、5万円以下の罰金です。

11月の行事予定

日	曜	行 事 予 定	日	曜	行 事 予 定
1	金	表彰朝礼 3年三者面談始	16	土	
2	土		17	日	開校記念日 ドンとやろう大会
3	日	文化の日	18	月	3年領域テスト 1年脊柱側弯検診
4	月	振替休日	19	火	D組社会福祉協議会出前授業
5	火	生徒朝礼	20	水	職員会議 ㊦
6	水	㊦	21	木	
7	木		22	金	1年薬物乱用防止教室
8	金	3年三者面談終 避難訓練	23	土	勤労感謝の日
9	土	土曜授業公開日 キャリアワークショップ(2年、D組) 茶話会(2年、D組)	24	日	英語SPテスト(ESAT-J)
10	日	荒川区長選	25	月	2年勤労留学(職場体験)始
11	月	全校朝礼 安全指導	26	火	
12	火	2年マナー講座	27	水	㊦
13	水	期末考査(国・音・美) 荒教研 ㊦	28	木	
14	木	期末考査(数・社・体)	29	金	2年勤労留学(職場体験)終 1年JICA授業
15	金	期末考査(英・理・技)	30	土	

㊦…四中寺子屋